

平成31年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	中澤雄一
	全体計画			経費区分	経常的経費	内線	3326
事務事業名	4091 高齢者生きがい対策事業						
所 属	100300 健康福祉部・高齢者福祉課						
施 策	01020400 高齢者福祉の充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	030103 民生費・社会福祉費・高齢者対策費					
	事業	040000 高齢者生きがい対策事業					
事業目的				事業概要・効果			
高齢者の生きがいや健康づくりを推進するため、シルバー人材センター等の高齢者による社会生産活動への積極的参加やシニアクラブ等をはじめとする自主的団体への加入がしやすい環境づくりを図る。				高齢者が健康で豊かな生活を過ごすための生きがいや生活の安定を図るための就労支援、シニアクラブの地域貢献事業及びスポーツを通じての健康維持による長寿社会を目指す。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者訪問等を行った。 ・屋内ゲートボール場の管理運営の委託を行った。 ・各町老人クラブ・シニアクラブ連合会への支援を行った。 ・シルバー人材センター等への運営費補助を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者訪問等を行った。 ・屋内ゲートボール場の管理運営の委託を行った。 ・各町老人クラブ・シニアクラブ連合会への支援を行った。 ・シルバー人材センター等への運営費補助を行った。
平成29年度 実績	平成30年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者訪問等を実施した。 ・屋内ゲートボール場の管理運営の委託した。 ・各町老人クラブ・シニアクラブ連合会への支援の実施をした。 ・シルバー人材センター等への運営費補助を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者訪問等を実施した。 ・屋内ゲートボール場の管理運営の委託した。 ・各町老人クラブ・シニアクラブ連合会への支援の実施をした。 ・シルバー人材センター等への運営費補助を行った。
平成31年度 予定	令和 2年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者訪問の実施。 ・屋内ゲートボール場の管理運営の委託。 ・各町老人クラブ・シニアクラブ連合会への支援の実施。 ・シルバー人材センター等への運営費補助の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者訪問の実施。 ・屋内ゲートボール場の管理運営の委託。 ・各町老人クラブ・シニアクラブ連合会への支援の実施。 ・シルバー人材センター等への運営費補助の実施。

指標名	須高広域シルバー人材センターと須崎市シニアクラブ連合会の須坂市の登録会員数				
算式	年度末の須坂市の登録会員数				単位 人
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標	3,500			3,600
	実績	2,857	2,663	2,518	
指標選定の理由	地域で生きがいを持って社会参加活動をしている1つの指標				
最終年度目標の根拠	今後増加する高齢者がより多く参加していただくための目標を設定 平成29年度は第七次須崎市老人福祉計画の目標値				
指標名	屋内ゲートボール場利用者人数				
算式	屋内ゲートボール場の年間利用者人数				単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標	12,130			13,360
	実績	11,004	10,521	9,729	
指標選定の理由	健康寿命の延伸に向けた健康と生きがいづくりのため目標を設定 第八次須崎市老人福祉計画（平成30～32年度）				
最終年度目標の根拠					
指標名	シルバー人材センターの受託件数				
算式	シルバー人材センターの年間受託件数				単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標	3,900			3,940
	実績	3,869	3,876	3,775	
指標選定の理由	健康寿命の延伸に向けた健康と生きがいづくりのため目標を設定 第八次須崎市老人福祉計画（平成30～32年度）				
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		34,758	36,318
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	1,077	1,077
	地方債	0	0
	その他	5,088	5,070
一般財源		28,593	30,171
人員数 (人)	正規職員	0.5	0.5
	嘱託職員	0.3	0.3
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	3,575.0	3,575.0
	嘱託職員	862.5	862.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	4,437.5	4,437.5
市民一人当たりの経費		0.7	0.8
総額		39,195.5	40,755.5

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	444	高齢者訪問品代444
11節 需用費	189	消耗品費6、印刷製本費129、修繕料54
13節 委託費	455	筆耕業務委託料74、屋内ゲートボール場指定管理者委託料381
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	33,159	県シルバー人材センター連合会賛助会員負担金19、老人福祉センター運営費補助金16,435、シルバー人材センター運営費補助金14,408等
その他	511	土地借上料474等

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	650	高齢者訪問品代
11節 需用費	238	消耗品費10、印刷製本費148、修繕料80
13節 委託費	481	筆耕業務委託料100、屋内ゲートボール場指定管理者委託料381
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	34,437	県シルバー人材センター連合会賛助会員負担金20、老人福祉センター運営費補助金17,604、シルバー人材センター運営費補助金14,408 等
その他	512	土地借上料等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が健康で豊かな生活を過ごすための生きがいと健康づくりの支援や生活の安定を図ることができる。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> シルバー人材センターを支援することにより、高齢者の就業機会の確保と社会参加を促進することができる。 各町老人クラブやシニアクラブ連合会等を支援することを通じて、高齢者の生きがいや健康づくりを推進することができる。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 県の補助金を活用している。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）

<ul style="list-style-type: none"> 高齢者訪問を行った。 屋内ゲートボール場の管理運営の委託、各町老人クラブへの支援、シルバー人材センター等へ運営費補助を行った。
--

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>老人クラブの活動、シルバー人材センターの運営等を支援し、高齢者が活躍できるよう、場を確保することにより、健康維持による長寿社会を目指すことができる。</p>		<p>健康寿命の延伸は高齢化・扶助費の増加が見込まれる中で、大きな課題である。高齢者が組織に加入することで健康寿命が非加入群と比べて優位であることが示されており、これらの組織支援は、市施策の具現化に資するものである</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	